

AWSで体感するクラウドネイティブな仕組み

クラウドネイティブ開発基礎(AWS)

共同開催 地域ソフトウェアセンター
(株式会社浜名湖国際頭脳センター)

AI アプリ開発でも用いられる「クラウドネイティブ」の考え方に
基づき、AWS の活用事例について学びます。

AWS Lambda などのサーバーレスコンピューティングサービス
や、スケーラブルなストレージである Amazon S3、Amazon RDS
などのマネージド・データベースを実際に使いながら、どのように動
作するのかを理解します。



〈事前準備・使用ツールの案内〉

- 講座の中での利用予定のツール
 - MySQL Workbench - Postman - VSCode
- ※講座前に事前インストールについてご案内いたします
- 講座の中での利用予定サービス
 - AWS(アカウント、ユーザーは講師側で作成・招待します)
 - EC2 - RDS - S3 - Lambda

本研修の目標

- AIアプリ開発でも用いられる、クラウドネイティブの考え方が分かる
- AWSの基礎が分かる
- クラウドネイティブなインフラの構成が分かる
- 実際にクラウドサービスを使用してシステムを構築するイメージができる

開催概要

[日 程] 令和7年11月13日(木)・14日(金) 9:30~16:30

[対 象] クラウドネイティブなアプリケーション開発に必要となる、AWSの要素技術を学習したい方

[前提知識] MySQL、Webアプリケーション開発経験がある

[方 法] Zoomによるオンライン開催

[内 容]

※進捗状況により変更となる場合があります

- <1日目> ・AWSの概要 ・AWS Lambdaによるサーバーレスアプリケーションの開発
・リージョンとレスポンスの関係 ・AWS RDSの立ち上げとLambdaとの連携
- <2日目> ・WebAPIとHTTPメソッド ・PostmanによるWebAPIの実行
・Amazon S3の活用とフロントエンドアプリのホスト
・コンピューティング、データベース、ストレージ使い分けとクラウドネイティブの考え方

[講 師] 谷口 泰大 氏 (株式会社 d o t t)

2019年サーバーサイドエンジニアとして入社。PythonやNode.jsでシステム開発。また、2024年にはIT系専門学校の非常勤講師も担当した。

[受講料] 90,000円(税別)/名(税込99,000円)

[その他] Zoomが接続できるパソコン(Chrome/Edge)、ネットワーク環境をご用意ください。
* 外部サーバへのアクセス、ソフトウェアのインストールに制限ないパソコンをご準備ください

[お申込] メールでお申込いただけます(裏面をご参照ください) 申込〆切 11月6日(木)

* キャンセルにつきましては、裏面「キャンセル及びキャンセル料について」をご参照ください。

【お申込方法】 申込〆切: 11月6日(木)

■送信先 jinzai@hamanako.co.jp

■件名 「クラウドネイティブ開発AWS申込」

メールに以下をご記載の上、お送りください。

(1)貴社名

(2)住所(郵便番号)

(3)ご担当者 お名前(ふりがな)／部署・役職／電話番号／メールアドレス

(4)受講者 お名前(ふりがな)／部署・役職／メールアドレス

* 受講者が複数名いらっしゃいましたら、人数分ご記載ください。

* 受講者とご担当者が同じ方でしたら、その旨ご記載ください。

* お送りいただいた情報は、本講座のご連絡のほか、今後の情報提供で利用する場合がございます。

キャンセル及びキャンセル料について

・キャンセルされる場合には、講座開催日(複数日開催の場合は開始日)10日前の17:00までに、メールまたはお電話でご連絡ください。それ以降のキャンセルにつきましては、原則として受講料の全額をご負担いただきます。

・受講者の変更は、キャンセル料は発生いたしません。



【お問い合わせ先】 -受講者数実績 53,000 名超-

株式会社浜名湖国際頭脳センター 担当: 米良・佐藤

jinzai@hamanako.co.jp / TEL 053-416-4002

人材育成支援

Web サイト

